

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401221
事業所名	グループホーム緑葉の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会は加盟して回覧板も廻ってきており、地域清掃や廃品回収にも利用者と参加していますが、新興住宅地の中にあることで親交は思うようには進んでいません。それでも行事には近くのコンビニエンスストアが駐車場を貸し出してくれたり、散歩を通じた野菜の寄贈もあります。また折り紙、歌、紙芝居等2団体が月数回来所しています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議の開催は奇数月と定め、隔月で実施しています。家族の出席が盛んで常時7名前後、多い時は10名ということもあり、運営報告、意見交換を主な内容とするともに1つテーマを決めて取組むことが定着しています。また地域からは5、6名のご近所さんが毎回1名程度は参加くださっています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 生活保護者が1名いることから子ども保険課へは2、3ヶ月毎に出向き、また課からも年に1度の来訪があります。集団指導は欠かさず出席するほか、緑区介護保険連絡会に加盟し、四半期に1度程度に開催されている研修会に出席しています。また職員には名古屋市のキャリアアップ研修会の案内を回覧して、参加を奨励しています。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 拘束と疑われる事例があがる都度介護方法を再検討し、拘束とならないよう工夫しています。また本件は年間研修にも位置付けられるほか、1日1つの目標を日替わりで留意することは3～4年続けて取組んでいることから、接遇面を中心に向上がみられています。法改正により『身体的拘束適正化検討委員会』が設置され、4月・6月・9月12月と既に4回の開催を終えています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	